

錦織陽子のプロフィール

- 3人姉妹の末っ子で商売で忙しい両親に育てられました。
- 小学生の時、同級生をいじめている男子3人を、ゾウリ袋を振り回して追いかけて撃退。曲がったことが嫌いな子でした。
- 3人の子どもに恵まれ、公立保育園のピアノ購入を求めるお母さんの要求運動に加わる中で、がぜん社会に目覚めました。「一緒に政治や社会をよくしよう」との呼びかけに応じ、28歳で日本共産党に入党しました。
- 38歳で夫と母を相次いで亡くし家業の中心になりました。つらいとき、離合集散を繰り返す政党の中で、唯一ぶれない日本共産党が心の支えでした。その後大手と合併し、島根・広島・福岡と寝食を忘れ、駆け巡る毎日でした。しかし、自分らしく生きたいと苦悩し退職を決意しました。
- その直後に米子市議会議員の候補の話が…。市議2期、県議2期-全力投球の日々。まだまだ仕事は終わっていません。

“反戦平和の原点” 九死に一生をえた父の教え



出征前日、右が父

私の父は、20歳のときに出征し、フィリピン沖で魚雷攻撃を受け、多くの戦友が亡くなり、33時間も洋上を漂いました。その後も2年間従軍し、復員したのは終戦の翌年でした。父が記した『我が戦いの記』には、「天皇のため、国のため命をささげよと幼いころから叩き込まれてきた。それでも愛する者まで投げ捨て…命を投げ出す気持ちにはどうしてもなれなかった」と記しています。-こんな若者を再びつくり出そうとする動きが。安倍自公政権が、多くの犠牲のうえにできた日本国憲法第9条の解釈を変え、日本を再び戦争する国にすることは許せません。

くらしの安心広げる県政へ

- 島根原発から22キロ・再稼働ストップ
- 産廃最終処分場建設やめ命の水を守ります
- 保育料無料化全県実施へ
- 病児・病後児保育・待機児童解消
- 学童保育待機児童解消・土曜日実施に
- 特別養護老人ホームの増設
- 住宅・商業リフォーム助成制度の創設
- 国保料・介護保険料の引き下げ
- 若者家賃補助で若者支援
- 同和行政・同和教育の終結
- 中海再生・大海崎堤の開削を
- TPPに反対し、農業・医療・保険守ります



私も一緒にがんばります
米子市議会議員 岡村英治
少人数学級も子どもの医療費助成も、住民運動と県議・市議が連携して実現できました。錦織県議と力を合わせ、市民・県民の願い実現に頑張ります。

憲法を守り生かします

日本共産党

くらし・福祉・環境 守る県政へ

ごあいさつ

米子のみなさんから県議会に送っていただき8年、みなさんの願い実現にがんばってきました。

いま国は消費税率を8%に引き上げ、医療も介護も「自己責任」を押し付け、くらしも営業も悲鳴を上げています。そして社会の宝である子どもをめぐる事件があとを絶ちません。政治の貧困が子どもの育みを阻害するようなことがあってはなりません。政治には県民の命と暮らしがかかっています。これからも県民の立場でスジを通してがんばります。

県議会議員

にしこおり

ようこ

錦織陽子

津和野生まれ/米子二中・米子西高・京都産業大学経営学部卒
米子市議2期 鳥取県議2期



集団的自衛権、暮らしと経済、原発、米軍基地・・・日本の国と国民を滅ぼす「亡国の政治」

安倍政権打倒の国民的大運動を！



いのちと暮らしを守る政治と一緒に

●30人学級の拡充

30人以下学級を繰り返しもとめ、小学1、2年生30人以下、中学1年生33人以下、小学3～6、中学2・3年生が35人以下学級へと前進しました。

●奨学金返還猶予

不況で未就職や低収入の高校奨学資金の返還対象者に、返還の猶予をするよう求め制度が拡充されました。

●営業を応援して

和牛飼育農家の「安価で美しい和牛を提供したい」という声を聞いてドライエージング（乾燥熟成肉）施設整備支援を提案、実現しました。

●県の施設の保守点検業務など県の業務委託について低入札価格防止のルールづくりが実現。県の仕事でワーキングプアをつくっては

いけません。

●国保料が高すぎて払えない。産休明けで中途中の保育園に入れない、サービス早出・残業、生活苦、介護の不安や事業所閉鎖などみなさんの切実な相談をうけ、時には現地に出向き調査して、解決のため粘り強くがんばっています。

ムダづかいにキッパリ対決

- 国際まんが博に10億円、共産党以外みんな賛成。しかし、終わってみれば経済波及効果は目標の542億円に対し163億円と3割で外部監査からも厳しい指摘がされました。
- 県が出す義務もない民間産廃処分場建設に2/3の投入計画、当初3年限りの赤字補てんの約束だったのに、DBSクルーズフェリー（韓国企業）への税金投入6年目に。議員の海外派遣にキッパリ反対しました。

理不尽を許さず一力を合わせ

●県立病院の不当な差額ベッド料の徴収がされていることを指摘、全調査の結果、780万円を患者に返還させました。

●県が不況で滞納した税金徴収のため、児童手当を差し押さえた事件を共産党県議団で追及し、3年にわたる裁判で原告を支えました。平成25年11月県は広島高裁の判決を受け入れ、児童手当を原告に全額返還しました。



原発
ゼロへ

島根原発1、2号機再稼働と3号機稼働許ストップ

福島原発事故は、まだ続いています。放射線高濃度汚染水はどんどん地下水へ、海洋へとながれていき、避難者13万人がふるさとへ帰れる展望もないままです。もし、島根原発で重大事故が起きたら、米子市民もこの地を追われることとなります。避難計画も実効性は疑問です。原発をすぐにゼロへ。子どもたちや孫たちに青い地球を残すことです。原発は動かしてはならない・・・3.11の教訓です。



国会デモ出発前

住民の苦難によりそい、
解決のため力を尽くす
— 今が正念場 —

産廃

大山のふもと、名水の里淀江町内に産業廃棄物最終処分場計画が。地元住民と共同して、計画をストップさせ、自然環境と安全でおいしい水を残そうとがんばっています。

中海

中海の森山堤が60mだけ開削されて6年に。それでも水質改善の兆しはありません。いまこそ大海崎の堤防開削し、森山堤のさらなる開削で中海再生を。魚がいっぱいとれる中海をめざします。



質問回数（米子市選出議員）

錦織陽子	18回
森 雅幹	13回
内田隆嗣	13回
澤 紀男	13回
浜田妙子	12回
稲田寿久	9回
斉木正一	5回

平成23年6月～平成26年6月まで、本会議での質問と議案質疑の合計回数（敬称略）

長年く、パワフルで頼りになる人です

障がい者施策の充実を

さまざまな困難に立ち向かい、苦勞している労働者や障がい者と一緒に呼吸できる人です。応援しています。がんばってください。

今在家 足立 薫

産廃処分場ストップを

県民の安全・安心を最優先に、誠意をもって行動される姿に共感します。錦織陽子さん、今後の活躍に期待します。

淀江町 中川良久

医療・介護の充実を

消費増税、社会保障費削減の自公の悪政により自治体の福祉行政も重大な岐路に立っています。福祉に強い錦織議員を応援しています。

医師 梶野 大

子育て世代の応援を

「私の1票は当選後に変質のない確かな方に託したい。今も未来も」 岩瀬佳弥子
「安心して子育てができる街に。保育料を安く公共の遊び場の充実を」

田中彩美